

神奈川県における看護教員研修制度  
看護教員のキャリア発達のめやすに基づく研修プログラム

平成28年度 新人看護教員研修

(開催要項)

第1回 平成28年6月4日(土) 9:30~12:30 「教員仲間をつくろう！」

第2回 平成28年11月12日(土) 9:30~12:30 「自分のねがいを見つめなおそう！」

第3回 平成29年2月18日(土) 9:30~16:00 「確かめよう この1年」

○ 中堅教員・ファシリテーター研修

平成28年4月23日(土) 9:30~16:00 「教える人の学びと成長を支援する」



神奈川県看護師等養成機関連絡協議会

氏名	
----	--

## I 研修のねらい

看護基礎教育機関は、保健医療福祉に関する社会ニーズに対応できる質の高い看護師の養成を期待されており、さらなる看護基礎教育の充実と発展が求められています。したがって、看護教員の専門性を高め、資質・能力を向上させながら教育実践を継続していくためには、看護教員の学習の機会を確保していくことが重要です。

この「看護教員のキャリア発達のためやすに基づく研修プログラム」は、看護教員一人ひとりが自分の看護教員としてのキャリアに関心を持ち、周囲の状況を捉え自分自身を省察し、さらに自分に必要な能力や資質を獲得し、成長・発達していく（キャリアを自分でマネジメントしていく）という視点を重視しています。そして、看護教員としての成長・発達の段階を「キャリア発達ステージのためやす」を参考に自らがどの段階にあるのかを確認し、研修のプランニングをする場合に活用していくものです。

これまでも神奈川県看護師等養成機関連絡協議会及び神奈川県立保健福祉大学実践教育センターにおいて、調整を図りながら、看護教員継続研修を開催してきましたが、「看護教員のキャリア発達のためやすに基づく研修プログラム」（平成24年3月）に基づき、実施するものです。この新人看護教員研修は、看護教員のキャリア形成を早期から支援することを目的に、新人看護教員への研修を強化し、組織的に施設のみならず、地域、ひいては神奈川県における新人看護教員の育成を目指します。

## II 対象者とキャリア発達のステージ及び研修の進め方

（※研修計画については5ページを参照してく

ださい）

### 1. 新人看護教員

対象：第Ⅰ期（1年目）

課題：組織への参加と看護教員としての展望がもてる

求められる資質・能力：

- A. 全体を見通したカリキュラム運営（教育実践能力）
  - \*自校の教育理念とカリキュラムの特徴を理解している
  - \*担当領域のカリキュラムを理解し、教育実践に生かしている
- E. 組織の一員としての連携・協働（組織的活動能力・セルフマネジメント能力）
  - \*組織の目的・目標を理解するとともに、自己の役割を自覚し行動している
  - \*自己の考えを持ち、周囲に表現している
  - \*看護教員としての展望を持ち、自己の目標を設定している

外部機関研修

- \*同じ立場の人々と現状と課題を共有し明日へつなげる研修
- \*カリキュラムの理解を深める研修
- \*学外の仲間とともに教材研究・授業研究ができる研修

以上の、求められる資質・能力を踏まえて、

各学校から新人教員（第Ⅰ期）が参加し、グループワーク方式で進める。グループに、新人教員を支援するステージ第Ⅱ期の教員（年間を通して同じ者）が1人ずつファシリテーターとして入る。

### 2. 中堅教員・ファシリテーター（新人教員支え隊）

対象：第Ⅱ期（4年目～9年目だが、この研修のファシリテーターは4～6年目くらいまで）

課題：組織間のコミュニケーションと看護教員としての自己効力感がもてる

求められる資質・能力：

- E. 組織の一員としての連携・協働（組織的活動能力・セルフマネジメント能力）
- \* 組織における役割に応じたリーダーシップを発揮している
  - \* 教育活動に関するお互いの考えを理解し、同僚に対する積極的働きかけをしている
  - \* 目指したい看護教員像が描け、自己の強みをいかして活動している

#### 外部機関研修

- \* 看護教員として教育についての考え知見を深めていくことができる研修
- \* 学びあう組織づくりへの参加を目指す研修（組織的活動能力、倫理的実践能力、セルフマネジメント能力を高められる研修）
- \* 自分の教育実践を振り返り意味付けしていく研修

以上の、求められる資質・能力を踏まえて、  
 新人教員（第Ⅰ期）のグループに、新人教員を支援するステージ第Ⅱ期の教員（年間を通して同じ者）が1人ずつファシリテーターとして入る。新人教員が行うワークの促進者として、また教員の先輩として、新人教員の思いや経験を共有し、同じ教員仲間としてグループに加わる。

### 3. コーディネーター

対象：第Ⅲ期（10年～14年）～第Ⅳ期（15年以上）

課題：第Ⅲ期 組織におけるリーダーシップと看護教員としてのやりがいをもてる

第Ⅳ期 組織マネジメントと看護教育を通しての社会活動をしている

求められる資質・能力：

#### 第Ⅲ期

- E. 組織の一員としての連携・協働（組織的活動能力・セルフマネジメント能力）
- \* 組織目標の達成に向けて、推進力を発揮している。
  - \* 教育活動に関するお互いの考えを認め合い、同僚に対する支援ができる。
  - \* 看護教員のモデルとしての自分を意識して活動している。

#### 外部機関研修

- \* 看護教員としてのアイデンティティとやりがいを確認できる研修
- \* 共に成長していく学びあう組織づくりを考える研修

#### 第Ⅳ期

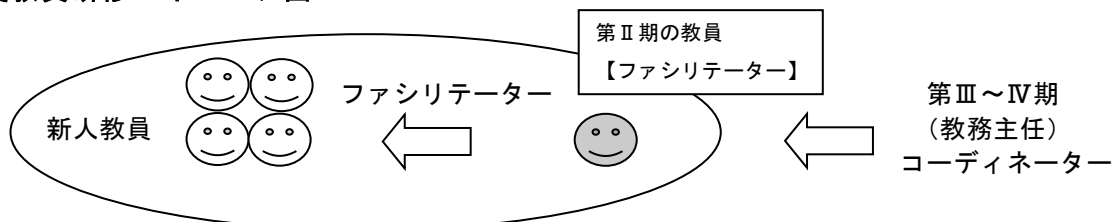
- E. 組織の一員としての連携・協働（組織的活動能力・セルフマネジメント能力）
- \* 組織全体の管理・運営に携わっている。
  - \* 学校教育のあらゆる状況で起こりうるリスクを予測し、対策を講じている
  - \* 看護教育を通し社会貢献をしている。

#### 外部機関研修

- \* 共に成長していく学びあう組織づくりを考える研修

以上の、求められる資質・能力を踏まえて、  
 新人教員（第Ⅰ期）のグループに1人ずつ入るファシリテーター（ステージ第Ⅱ期の教員）をサポートする第Ⅲ～Ⅳ期の教務主任（教員研修部会担当者等）がコーディネーターとして入り、全体の調整を行う。

### 新人看護教員研修 イメージ図



### Ⅲ 研修概要

#### 1. 日時

##### 第1回 「教員仲間をつくろう！」

平成28年6月4日（土）（9：30～12：30）受付時間は9：00～

★当日持参：名刺 [自校の学校案内（パンフレット等）](#) [自校の教育課程](#)

##### 第2回 「自分のねがいを見つめなおそう！」

平成28年11月12日（土）（9：30～12：30）受付時間は9：00～

★当日持参：[第1回研修で配布した名札、ファイル](#) [自校の教育課程](#)

☆参考テキスト（持参いただきますとより効果的な研修となります）

「看護教育を創る授業デザイン」 目黒 悟 メジカルフレンド社

##### 第3回 「確かめよう この1年」

平成28年2月18日（土）（9：30～16：00）受付時間は9：00～

★当日持参：[第1回研修で配布した名札、ファイル](#) [ラインマーカー数色（2～3色）](#)

#### 昼食

★使用テキスト 当日 持参して下さい

「看護教育を拓く授業リフレクション」 目黒 悟 メジカルフレンド社

#### ○ 中堅教員・ファシリテーター研修 「教える人の学びと成長を支援する」（講義）

平成28年4月23日（土） 9:30～16:00 受付時間は9：00～

（ファシリテーター以外の中堅教員の方は、午前中の講義で終了です。  
ファシリテーターの方は一日の研修になります。昼食をご持参ください。  
午後は「リフレクションの基本的考え方を学ぶ」演習となります。）

★使用テキスト 当日 持参して下さい

「看護教育を拓く授業リフレクション」 目黒 悟 メジカルフレンド社

☆参考テキスト（持参いただきますとより効果的な研修となります）

「看護教育を創る授業デザイン」 目黒 悟 メジカルフレンド社

#### 2. 研修場所

新人教員研修

中堅教員・ファシリテーター研修

場所： 神奈川県立よこはま看護専門学校

住所： 横浜市旭区中尾町1-5-1

交通案内：相鉄線 二俣川下車 徒歩約18分

相鉄バス「運転試験場循環」で「中尾町」下車徒歩1分

\* 駐車場はありませんので、お車での来校はご遠慮ください。

\*

#### 3. 連絡方法

欠席の際は、必ずご連絡を下さい。

1) 前日までの電話連絡先：厚木看護専門学校 五十嵐 一美 046-222-1241

2) 当日電話連絡先：厚木看護専門学校 五十嵐 一美（携帯） 090-4066-7971

#### IV 新人看護教員研修計画

		第1回 新人看護教員研修	第2回 新人看護教員研修
<b>日時</b>		平成28年 6月4日(土) 9:30~12:30	平成28年 11月12日(土) 9:30~12:30
<b>テーマ</b>		「教員仲間をつくろう！」	「自分のねがいを見つめなおそう！」
<b>内容</b>		グループワーク	授業デザインワークシートを使った授業デザイン 個人ワーク・グループワーク
<b>目標</b>	<b>新人看護教員</b>  <b>第I期： 1年目</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○新人看護教員が日常の教育実践（講義・演習・実習・学生との関わりやそこでの喜びや戸惑い、迷い等）を振り返り、「看護を教えること」とは何かを自分のことばで語り、聴き、確かめる。</li> <li>○他校の新人看護教員やファシリテーターの看護教員の語りを聴き、自分の看護や教育実践を発見し、さらに看護や看護教育を探究する方向性を見出す。</li> <li>○新人看護教員が、自分の教育実践への手がかりを発見できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○6つの構成要素による授業デザインを行うことで、担当授業のねがいを見つめなおす。</li> <li>○自分の中にある教育実践への想い、考え、学生や授業を見る見方などを確かめることができる。</li> <li>○授業デザインワークシートを使った授業デザインを通して、他校の新人看護教員やファシリテーターの語りを聴き、授業観をはぐくみ、今後の教育の手がかりを得る。</li> </ul>
	<b>ファシリテーター（新人教員支え隊）</b>  <b>II期： 4~6年目</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○新人看護教員とともに、自分の日常の教育実践を振り返り、「看護を教えること」とは何かを自分のことばで語り、聴き、確かめる。</li> <li>○新人看護教員の語りを聴き、語りを引き出し、共有する場をつくとともに、自分の看護や教育実践を発見し、さらに看護や看護教育を探究する方向性を見出す。</li> <li>○新人看護教員が感じている喜びや戸惑い、迷いに気づき、その支援とともに、自分の教育実践への手がかりを発見できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○新人看護教員が授業デザインを進められるよう支援を行う。</li> <li>○授業デザインの場においてプロンプターの役割を積極的に行い、新人看護教員の語りを促進するとともに、プロンプターモデルを示すことができる。</li> <li>○自己の教育的なかわりについて振り返ることができる。</li> <li>○授業デザインワークシートを使った授業デザインを通して、看護教員仲間として、ともに成長していくための手がかりを得ることができる。</li> </ul>
	<b>コーディネーター</b>  <b>第III期： 10年~14年</b>  <b>第IV期： 15年以上</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○新人看護教員やファシリテーターが円滑に研修が行えるよう調整を行う。</li> <li>○グループワークの進行を見守るとともに、ファシリテーターへアドバイス等を行い、新人看護教員が自由に語れるように支援を行う。</li> <li>○看護教員を組織として支援する意義を再確認でき、学校や地域において看護教員を育成していく体制づくりについて手がかりを発見することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○新人看護教員やファシリテーターが、円滑に研修が行えるような調整を行う。</li> <li>○6つの構成要素による授業デザインの方法について、説明を行い、円滑に進められるよう支援を行う。</li> <li>○看護教員が成長を実感し、ともにそれを分かち合い、より良い教育実践に向けた取り組みができるような支援体制について手がかりを発見することができる。</li> </ul>

		第3回 新人看護教員研修	中堅教員・ファシリテーター研修
日時		平成29年 2月18日(土) 9:30～16:00	平成28年 4月23日(土) 9:30～16:00
テーマ		「確かめよう この1年」	「教える人の学びと成長を支援する」
内容		講義 イメージマップを使ったリフレクション 個人ワーク・グループワーク	講義 イメージマップを使ったリフレクション 個人ワーク・グループワーク
目 標	新人看護教員  第Ⅰ期： 1年目	<ul style="list-style-type: none"> <li>○イメージマップを使ったリフレクションを行うことで、自己の教育的なかわりを振り返ることができる。</li> <li>○自分の中にある教育実践への想い、考え、学生や授業を見る見方などを確かめることができる。</li> <li>○イメージマップを使ったリフレクションを通して、他校の新人看護教員やファシリテーターの語りを聞くことで、看護教員としての成長をともに共有し、今後の教育の手がかりを得る。</li> </ul>	/
	ファシリテーター (新人教員支援隊)  第Ⅱ期： 4～6年目	<ul style="list-style-type: none"> <li>○イメージマップを使ったリフレクションの方法について、説明を行い、新人看護教員がリフレクションを進められるよう支援を行う。</li> <li>○リフレクションの場において、プロンプターの役割を積極的に行い、新人看護教員の語りを促進するとともに、プロンプターのモデルを示すことができる。</li> <li>○自己の教育的なかわりについて振り返ることができる。</li> <li>○イメージマップを使ったリフレクションを通して、看護教員仲間として、ともに成長していくための手がかりを得ることができる。</li> </ul>	
	コーディネーター  第Ⅲ期： 10年～14年  第Ⅳ期： 15年以上	<ul style="list-style-type: none"> <li>○新人看護教員やファシリテーターが、円滑に研修が行えるよう調整を行う。</li> <li>○イメージマップを使ったリフレクションの方法について、説明を行い、円滑に進められるよう支援を行う。</li> <li>○看護教員が成長を実感し、ともにそれを分かち合い、より良い教育実践に向けた取り組みができるような支援体制について手がかりを発見することができる。</li> </ul>	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>○教える人の学びと成長を支援する「授業リフレクション」の基本的な考え方について学習する。</li> <li>○イメージマップを使ったリフレクションの方法を学び、新人看護教員研修での新人のリフレクションの支援について理解を深める。</li> <li>○自己の教育実践におけるリフレクションを行い、中堅教員としての自信や展望を持つことができる。</li> <li>○新人看護教員を、ともに成長していく仲間として迎え、支援することのできる自己となれる手がかりを得ることができる。</li> </ul>	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>○中堅教員、ファシリテーターが、円滑に研修が行えるよう調整を行う。</li> <li>○イメージマップを使ったリフレクションの方法について学び、ファシリテーターが円滑に新人看護教員をファシリテートできるための支援の準備ができる。</li> <li>○看護教員が成長を実感し、ともにそれを分かち合い、より良い教育実践に向けた取り組みができるような支援体制について手がかりを発見することができる。</li> </ul>	

## V スケジュール

6月4日(土)

※時間は目安です

項目	時間	内容
受付開始	9:00～	
ファシリテーター・コーディネーター 打ち合わせ	9:00～9:30 (20分)	○研修のねらい、役割分担を再確認 ※受付の間に打ち合わせを行う
開会 研修者へのオリエン テーション	9:30～9:45 (15分)	○あいさつ ○研修オリエンテーション ○ファシリテーター、コーディネーター紹介
出会い 自己紹介・交流	9:45～10:15 (30分)	○異なる施設で新人看護教員同士グループを作る。その後、 各グループにファシリテーターが入る。 ○自己紹介、自校紹介
グループワーク①	10:15～11:00 (45分)	○看護教員としての日常、教育実践での喜びや戸惑い、迷い、 研修で期待したいことなどを自由に話し合う
グループワーク②	11:00～11:20 (20分)	○ファシリテーターがイメージマップ作成のインストラク ションを行う。 ○新人看護教員はそれぞれ「看護教員としての2ヵ月を振り 返って」をテーマに各自でイメージマップを作成する
グループワーク③	11:20～12:10 (50分)	○グループでそれぞれが作成したイメージマップを用いて いま考えている「看護を教えること」とは何かを自分のこ とばで語り、聴き、確かめる。 ○ファシリテーター、メンバーがプロンプターの役割をとる
分かち合い	12:10～12:25 (25分)	○グループごとにワークで共有したことを発表
閉会	12:25～12:30 (5分)	○挨拶 ○次回の研修会について ○アンケート用紙への記入
ファシリテーター・コーディネーター 振り返り	12:30～13:00 (30分)	○研修会の振り返り ○次回の打ち合わせ

### <考え方>

新人看護教員のグループに第Ⅱ期の教員がファシリテーターとして一人ずつ入り、グループワークをファシリテートする。

第Ⅲ～Ⅳ期の教員(教務主任等)が研修会全体のコーディネーターとして数名入り、全体調整を行う。

11月12日(土) スケジュール

※時間は目安です

項目	時間	内容
受付開始	9:00～	
ファシリテーター・コーディネーター 打ち合わせ	9:00～9:30 (20分)	○研修のねらい、役割分担を再確認 ※受付の間に打ち合わせを行う
開会 研修者へのオリエン テーション	9:30～9:45 (15分)	○あいさつ ○研修オリエンテーション
再会	9:45～10:00 (15分)	○近況報告
グループワーク①	10:00～11:10 (70分)	○新人看護教員は、担当している授業について「授業デザインのためのワークシート」を記載する ○担当している授業を通じて感じていること、考えていること等を自由に話し合う
グループワーク②	11:10～12:00 (50分)	○グループでそれぞれが記載した「授業デザインのためのワークシート」を用いて、授業について自分のことばで語り、聴き、「ねがい」を確かめる。
分かち合い	12:00～12:25 (25分)	○グループごとにワークで共有したことを発表
閉会	12:25～12:30 (5分)	○挨拶 ○次回の研修会について ○アンケート用紙への記入
ファシリテーター・コーディネーター 振り返り	12:30～13:00 (30分)	○研修会の振り返り ○次回の打ち合わせ

<授業デザインのためのワークシート (イメージ) >

	目 標	
学習者の実態		教授方略
	ねがい	
教材の研究		学習環境・条件

引用：目黒 悟「看護教育を創る授業デザイン 教えることの基本となるもの」メジカルフレンド社



## 2月18日(土) スケジュール

※時間は目安です

項目	時間	内容
受付開始	9:00～	
ファシリテーター・コーディネーター 打ち合わせ	9:00～9:30 (15分)	○研修のねらい、役割分担を再確認 ※受付の間に打ち合わせを行う
開会 研修者へのオリエンテーション	9:30～9:45 (15分)	○あいさつ ○研修オリエンテーション ○研修のねらい、本日のスケジュール説明 ○講師紹介
導入講義	9:45～12:30 (2時間45分)	○教える人としての私を育てる ～授業リフレクションの基本的な考え方とその方法～
昼食・交流タイム	12:30～13:30 (60分)	
イメージマップによる リフレクション①	13:30～13:50 (20分)	○ファシリテーターがイメージマップ作成のインストラクションを行う。 ○新人看護教員はそれぞれ「看護教員としての1年間を振り返って」をテーマに各自でイメージマップを作成する
イメージマップによる リフレクション②	13:50～15:05 (1時間15分)	○グループでそれぞれが作成したイメージマップを用いてリフレクションを行う。 ○メンバーがプロンプターの役割をとる
イメージマップによる リフレクション③	15:05～15:15 (10分)	○各自でイメージマップの確認を行う ○自分の教育実践への手がかりを掴む
分かち合い	15:15～15:35 (20分)	○各自がリフレクションを行った結果、確かめられたことや今後に向けての手がかり、リフレクションの感想等を全体の場で共有する
まとめ	15:35～15:55 (20分)	○グループで感謝とエールの交換 ○アンケート用紙への記入
閉会	15:55～16:00 (5分)	○挨拶
ファシリテーター・コーディネーター 振り返り	16:00～16:30 (30分)	○研修会の振り返り ○次年度への課題等整理

○ 中堅教員研修（ファシリテーター含む）

研修目的：新人教員を支える中堅教員の役割を学ぶ。

4月23日（土）

項目	時間	内容
受付開始	9:00～	
開会 研修者へのオリエンテーション	9:30～9:45 (15分)	○あいさつ ○研修オリエンテーション ○研修のねらい、本日のスケジュール説明 ○講師紹介
講義および演習	9:45～12:00 (135分)	「教える人の学びと成長を支援する」 ～授業リフレクションの基本的な考え方～  講師：目黒 悟先生
振り返り	12:00 (20分)	アンケート用紙への記入 *ファシリテーターを除く中堅教員はアンケート用紙記入後、研修終了
休憩	12:00～13:00 (60分)	
演習	13:00～14:30 (90分)	○イメージマップを使ったリフレクションの演習 ・イメージマップの作成 ・授業リフレクション（ペア or グループ） ・イメージマップの確認
分かち合い	14:30～15:00 (30分)	○演習の振り返り ○Q&A
ファシリテーター ・コーディネーター振り返り	15:00～16:00	次回研修会のオリエンテーション ○ファシリテーター アンケート用紙への記入 ○研修会の振り返り ○次回の打ち合わせ